



Title	『大阪大学高等教育研究』第1号～第10号掲載論文リスト
Author(s)	
Citation	大阪大学高等教育研究. 2023, 11, p. 66-69
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/91130
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

『大阪大学高等教育研究』 第1号～第10号 掲載論文リスト

第1号（2013年3月発行）

論説

「学生参加型FD・教育改善にみられる共通特性」服部
憲児

原著

「共通教育賞と授業評価アンケートの関係の分析を通し
た「優れた授業」を規定する要因の検討」松河秀哉
「環境教育の一環としての生物モニタリングについて—
ショウジョウバエを用いた一試行—」井上寛
「文系学生向け自然科学実験の授業開発—その重要性和
問題点—」山口和也・堀一成・廣野哲朗・杉山清寛・
常木和日子・井上寛・山成数明・窪田高弘

教育実践レポート

「音声認識アプリを活用したドイツ語発音練習の試み—
ICT支援外国語アクティブラーニングの実践報告—」
岩居弘樹

「新型授業「最先端科学(理系)研究室インターンシップ」
の創設と実践」杉山成・原利明・川竹悟史・木下祥尚・
山口和也・村田道雄

「専門分野横断型「プロジェクト型インターン研修」に
よる「環境コミュニケーション・リテラシー」の向上
効果」今西亜友美・乾徹・勝見武・小林慎太郎

「図書館スタッフによる学習支援の実践：「プレゼン入門
話す基本技術」」久保山健

講演記録

「真の『パンキョー革命』のために—日本の大学の現状
と問題点及び海外大学先進事例紹介—」山内太地

第2号（2014年3月発行）

原著

「国際間遠隔授業の効果に関する研究—海外志向性と同一
性及びグローバル人材としての態度の観点から—」
松河秀哉・新居佳子・岩居弘樹・久保井亮一・紺野佳
子

「音声認識アプリを用いたドイツ語発音学習の実践と検
証」岩居弘樹

調査報告

「東アジア圏の教育における大学間交流と質保証システ
ム（2）—中国・上海域及び韓国の大学質保証の動向
を中心に—」島本英樹・渡辺達雄・堀井祐介・林透・

前田早苗・齊藤貴浩・早田幸政

「大阪大学における学生参加型FD・教育改善活動の比
較分析—パンキョー革命・STAR阪・人科祭シンポジ
ウムを事例として—」前田裕介・服部憲児

教育実践レポート

「小学生向けの教材の作成による大学生の環境教育効果」
今西亜友美・今西純一

「職員・教員・TA協働による学修支援の取組—大阪大学
附属図書館における「レポートの書き方講座」を中心
に—」末田真樹子・堀一成・久保山健・坂尻彰宏

「大阪大学の新たな学習空間「グローバル・コモンズ」：
その整備と教育実践」久保山健

「アクティブラーニング授業「化学発展セミナー」の紹
介」佐藤尚弘・和泉雅之・山中秀介・吉成信人

資料

「身体活動と睡眠に関する文献的研究—大学生への健康
教育に向けて—」島本英樹・柴田真志

教育実践レポート

「大学生のためのWeb版多因子生活習慣アンケートの開
発」小島理永・藤田和樹・島本英樹・内藤智之・河野
史倫・門田浩二・坂東隆男・杉田義郎・小松敏彦

第3号（2015年3月発行）

原著

「音声認識アプリを活用したドイツ語発音トレーニング」
岩居弘樹

調査報告

「リーダーシップは高等教育でどう育成するのか—アメ
リカのビジネススクール視察報告—」伊藤ゆかり

教育実践レポート

「大阪大学におけるアカデミック・ライティング教育の
実践と教材作成」堀一成・坂尻彰宏

「図書館スタッフによる学修支援の実践，および事後評
価—「プレゼン入門：話す基本技術」—」久保山健・
堀一成・坂尻彰宏

「自身の授業を振り返るFDワークショップの実践—大
阪大学コースデザインワークショップの取り組み—」
根岸千悠・大山牧子・森秀樹・家島明彦・佐藤浩章

「海外プレ・インターンシップの教育効果に関する一考
察」安藤由香里

第4号（2016年3月発行）

原著

「世界的研究大学との協力による学生経験調査の実施と
阪大生の特徴に関する考察—Student Experience
Survey in Research Universityへの参加と実施—」
齊藤貴浩・和嶋雄一郎・廣森聡仁・安部（小貫）有紀
子・藤井翔太・前原忠信
「学生の理解を深める反転授業の授業デザインの特徴—
大学における化学の授業を事例に—」 大山牧子・根岸
千悠・山口和也

調査報告

「ASEAN地域連携による高等教育の質保証とタイ王国
のアクレディテーション・システム—2015年度バン
コク調査報告—」 島本英樹・早田幸政・堀井祐介・林
透・望月太郎・原和世
「米国における大学教育の質保証と教育改革の動向—米
国訪問調査の報告—」 安部（小貫）有紀子・川嶋天津
夫・山口和也・南岡宏樹・妹尾純子
「EU諸国の研究者養成とフンボルト理念」 磯直樹
「大阪大学のハラスメント相談体制に関する部局アン
ケート：調査結果」 上原秀子

教育実践レポート

「健康・スポーツ教育科目におけるUKK Walk Test導
入の試み」 藤田和樹・小笠原一生・橋詰謙・七五三木
聡・島本英樹
「海外体験型教育プログラムのつくり方—大阪大学グ
ローバルコラボレーションセンターの経験から—」 大
橋一友・敦賀和伸・本庄かおり・安藤由香里・片山歩
「留学生とのメンタリングによる英語学習支援の試み」
歳岡冴香

第5号（2017年3月発行）

論説

「障害者差別解消法の実現と平等な障がい学生支援を目
指して—英国ウェストミンスター大学の取り組みを通
じて—」 諏訪絵里子・望月直人・吉田裕子・中野聡子・
楠敬太

原著

「聴覚障がい学生のためのパソコンノートテイクにおけ
る情報保障評価シートの試作と活用」 中野聡子・楠敬
太・諏訪絵里子・吉田裕子・浅野雅子・望月直人

調査報告

「学習者から探求者へ—オランダ・マーストリヒト大学
におけるPBL教育—」 池田光穂・徐淑子

「Promoting Entrepreneurship in Japan: A Report on
Visits to Three Business Schools Near Silicon
Valley」 アンダーソン ショーン・中橋真穂

教育実践レポート

「エントロピーが支配する世界」 長野八久

「ライティングヘルプデスク設置への取り組み—研究発
信能力の向上に向けて—」 中橋真穂・アンダーソン
ショーン

「日米間遠隔授業におけるスマートフォン対応授業支援
アプリの利用による双方向性コミュニケーションの向
上」 岩居弘樹・家島明彦・樺澤哲・東澤悠宇・阪本陽
子・山口和也

「初年次教育科目としての理系学生対象アカデミック・
ライティングの授業デザイン」 根岸千悠・坂尻彰宏・
堀一成・山口和也

資料

「大阪大学1年生対象の体力・運動能力調査報告（2016
年）」 藤田和樹・小笠原一生・武靖浩・坂東隆男
「学習スペースの評価システム（LSRS）日本語版の作成」
浦田悠・愼姫宰・岩居弘樹

第6号（2018年3月発行）

原著

「学術手話通訳における日本手話要素の表出に関する分
析—ろう通訳者と聴通訳者の比較から—」 中野聡子・
後藤陸・原大介・細井裕子・川鶴和子・隅田伸子・金
澤貴之・伊藤愛里・楠敬太・望月直人・諏訪絵里子・
吉田裕子

教育実践レポート

「ダンス創作過程における表現力向上にむけたICT活用
の有用性研究」 小島理永・岩居弘樹

「欧州大学とのフォトニックネットワーク工学に関する
修士課程のダブルディグリープログラム」 丸田章博・
吉田悠来・北山研一

「理工系学生のための欧州短期派遣プログラム—高度汎
用力育成を目指して—」 中橋真穂・アンダーソン
ショーン・野尻郁子・柳田亮吾・藤田清士

第7号（2019年3月発行）

調査報告

「大阪北部地震における大阪大学学生のSNS利用状況」
中山一世・中村文彦・中村征樹

教育実践レポート

「高校生の可能性を拓く：SEEDSプログラムの実践記

録」杉山清寛・東山愛・サリッディチャイナンター
ブーチャット・中川紀子・森野貴子・河本伸子・川内正
「大学院における短期海外体験型学習（海外フィールド
スタディ）がキャリア形成に与える影響」若林真美・
家島明彦・上須道徳・思沁夫
「中国からの入学志願者に対する学歴・資格評価の実践
と課題—優秀な大学院留学生の受入れ促進に向けて—」李明・石川真由美・韓立友
講演記録
「教養教育の最前線」Susan ALBERTINE（訳編：安部
有紀子）

第8号（2020年3月発行）

総説

「大学職員の企画能力の開発に向けた試論」山本貴大
調査報告

「大学入学者の高校での「書く」経験は変化しているの
か—大阪大学入学時アンケートより探究学習に着目し
て—」吉本真代・和嶋雄一郎・坂尻彰宏・堀一成
「ベトナムにおける高等教育質保証システムの現状—
ASEANにおける高等教育質保証のグローバル化を視
野に入れて—」島本英樹・堀井祐介・工藤潤・原和世・
早田幸政

教育実践レポート

「ファカルティ・ディベロップメントでの学びと薬学教
育におけるその実践：アクティブ・ラーニングと授業
設計に注目して」幡生あすか・上田幹子
「映画を活用した実践的な英語運用能力の育成」幸田美
沙・井上加寿子
「高大連携により取り組む高校生に対するアカデミッ
ク・ライティング教育の実践」堀一成・坂尻彰宏・進
藤修一・柿澤寿信・金泓謹・田中誠樹・竹林祥子・大
泉幸寛・宮崎雄史郎
「講義自動集録配信システム（ECHO360）を研究発表
に活用した多人数一斉授業でのアクティブラーニング
の実践に関する研究」齊藤貴浩

第9号（2021年3月発行）

調査報告

「高等学校におけるグローバル教育の評価手法の開発—
高校生のキャリア発達支援—」伊藤ゆかり
「新型コロナウイルス感染防止対策・知識に関する調査
研究—大阪大学における中国人留学生を例にして—」
高誉文・大谷順子

「リハビリテーション養成校に入学する中国人留学生の
意思決定プロセス」寺村晃・小西尚之・川崎一平・濱
田光佑

教育実践レポート

「コロナ新時代における国際交流活動の展開—大阪大学
におけるオンライン留学生リクルートの実践と課題
—」張希西・李明・エンクトゥルアリウナ・石川真由
美・小溝裕一

「初年次基礎科目の数学における作問課題の実践」中屋
佑紀

「クロス・アポイントメント制度を利用した2大学間協
働プロジェクト—開放特許ビジネスアイデア学生コン
テスト参加から—」中橋真穂・大森いさみ

「オンライン授業におけるグループワークの試み：薬学
部2年生を対象とした「情報科学」の経験から」幡生
あすか・上田幹子

「大学初年次の少人数セミナー型科目におけるオンライ
ン授業の実践—オンライン授業における「場」の共有
に向けて—」筒井佐代

「創造的思考力の育成に関する授業プログラムの開発：
オンライン授業における実践」山口洋介 89

「高校教員向け探究学習指導者養成を通じた高大接続—5
年間の実践から見えてきたこと—」佐藤浩章・吉本真
代・金泓謹・山下仁司

参加報告

「教育アセスメントをどのように設計・実施していくの
か：AAC&Uにおける教育アセスメントの現状とその
共有方法—2020 General Education, Pedagogy, and
Assessment Conference 参加報告—」松村悠子・和嶋
雄一郎・川嶋太津夫

第10号（2022年3月発行）

教育実践レポート

「看護教育における複数の教育機関が関与するユニフィ
ケーションの取り組みと可能性」大串晃弘・野村宜
伸・須田貴之・中田徹朗・安積稚佳子・上月翔太・中
川ひろみ

「オンラインにおける大阪大学の国際学生交流の取組み
—SDGsの実践でグローバル人材育成に向けて—」李
明・エンクトゥルアリウナ・張希西

「大学教員の学識を学ぶプレFDプログラムの評価—大
阪大学未来の大学教員養成プログラム「大学授業開発
論Ⅲ」を事例に—」大山牧子・根岸千悠・浦田悠・佐
藤浩章

「コロナ禍におけるバーチャル留学と英語学習意欲に関する探索的調査」堀さやか・箱守喜満子・藤田清士